

高塔山夜景キャッチコピー「河童の愛した宝石箱」

2/15
2024
令和6年

わかまつ

編集 若松区役所総務企画課 ☎761・0039 FAX751・6274

- 時間は24時間表記。
- 料金について記載のない催しは入場無料(参加無料)。
- はがき・往復はがき・電子申請の応募方法は11ページを参照。
- 甲=申し込み 問=問い合わせ
- 共通=共通の内容 担=市の担当課
- ネット=ネット窓口(電子申請)

高齢者等住宅相談

介護の必要な高齢者や障害のある人などのための住まいづくりや住宅改造など。随時。若松区役所で。甲事前、若松区役所「高齢者・障害者相談」コーナー☎751・4800へ。

春の火災予防運動連絡会

若松女性消防団「カップ・ファイヤーズ」による防火劇と「歌う防災士しほママ・柳原志保」さんの講演会。3月7日(木)13時30分～15時30分、若松市民会館(若松駅前)で。先着800人。記念品の進呈あり。甲2月20日から若松消防署予防課☎752・0119へ。



夜宮公園 梅林 梅まつり

色鮮やかな紅白のウメが見頃を迎えるのに合わせて開催します。ステージイベント(太鼓演奏やダンスなど)

健康だより

問若松区役所健康相談コーナー ☎761・5327

①離乳食教室 離乳食のすすめ方の話と試食、個別相談。3月12日(火)13時30分～14時45分、島郷市民センター(鴨生田二丁目)で。対象は離乳食開始(生後5カ月ごろ)～7カ月ごろの乳児と保護者。母子健康手帳が必要。

②元気で長生き食卓相談 健康を考えた食生活の相談に管理栄養士が応じます。希望者には体組成測定あり。3月14日(木)10、11、13、14時、若松区役所で。対象は65歳以上。定員各時間1人。

共通甲①は2月19日～3月4日、②は3月11日までに問先へ。①はインターネットも可。



▲①の申し込みはコチラ

高齢者のための総合相談窓口「地域包括支援センター」

高齢者の皆さんが住み慣れた地域で安心して生活を続けることができるよう、保健・医療・福祉・介護について幅広い相談に応じる総合相談窓口です。高齢者ご本人だけでなく、家族や地域の人からの相談も受け付けています。

保健・医療・福祉・介護の専門職である、保健師・社会福祉士・主任ケアマネジャーが相談に応じます。



こんな相談を受け付けています

- 介護・医療などが心配
- もの忘れが少し気になる
- よく転倒するようになった
- ヘルパーやデイサービスについて相談したい
- お金の管理に自信がない

地域包括支援センター相談窓口
月～金曜日の8時30分～17時(祝・休日、年末年始は除く)。

| 相談受け付け窓口 | センター名 | 相談受け付け電話 | 担当地域の目安(小学校区) |
|----------|-------|----------------------------|----------------------------------|
| 若松区役所 | 若松1 | ☎0120・192・133 ☎751・5281 | 赤崎、くきのうみ、小石、深町、若松中央、藤木 |
| 若松区役所 | 若松2 | ☎0120・259・133 ☎701・1035 | 青葉、江川、鴨生田、高須、花房、二島、ひびきの(八幡西区は除く) |
| 島郷出張所 | | 窓口対応のみ | |

気軽に相談したいときは「まちかど介護相談室へ」

市に登録した介護施設などで電話や面談ができます。相談無料。「まちかど介護相談室」は、市のホームページなどで案内しています。土、日曜日に実施している施設もあります。



◀「まちかど介護相談室」一覧はコチラ

「若松物語Vol.42」を発行

魅力にあふれ、急速に発展・変貌していくまち「若松」の今を、多面的な切り口で紹介する季刊情報誌「若松物語」の最新号となる「第42号」がこの度発行されました!!

今回のテーマは、「若松野菜を魅せる新たなカタチ」です。

福岡県内でも有数の農産地である若松区。

恵まれた自然環境と、各農家さんたちの情熱によって、若松潮風キャベツをはじめとしたブランド野菜が数多く誕生しました。

ブランド野菜以外にも、いろいろな野菜が一年中豊富に揃っていることも若松の魅力です。

近年、そんな若松野菜の魅力を発信しながら、まちを盛り上げる新しいイベントや製品開発が市民主導で行われています。

その取り組みの一部を紹介します。

また、若松区のイベント情報なども掲載しております。

「若松物語Vol.42」は各区役所・出張所などで無料配布しています。ぜひ、ご覧ください。

問若松区役所総務企画課☎761・0039へ。



本紙は古紙/パルプを含む再生紙を使用しています。